

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
SIP地域物流ネットワーク化推進協議会	座長	小野塚 征志	東京都	分類不能の産業	https://www.chiikibutsuryu.jp/

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2022年5月16日
-------	------------

(取組方針)

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ③	パレット等の活用	中ロット貨物パレット共同輸配送サービスの普及・構築により、一貫パレチゼーションを促進します。
2	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	発荷主へ商流情報や運送依頼の早期共有に対するインセンティブを提供することで、出荷直前の運送依頼を削減し、物量の平準化を促進します。
3	A ⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	輸配送工程を集荷・幹線・配達に分割することで、夜間長距離運行から昼間中距離運行にシフトします。
4	A ⑬	発注量の平準化	運送依頼と輸送空きリソースをマッチングする立場のサービスプロバイダーが、運送依頼・輸送空きリソース(フォーキャスト)に基づき、輸配送計画(アジャスティング)、納期調整(ネゴシエーション)し、物量を平準化します。
5	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	内閣府SIPスマート物流サービス「地域物流」において構築した商流需給・物流需給オープンプラットフォームを活用し、データ項目やオペレーションの標準化を促進します。
6	B ②	運賃と料金の別建て契約	運賃と附帯業務料などの料金を別建て契約することで、ドライバーの働き方改革や所得増加に貢献します。

PR欄	本協議会は、地域の中堅・中小企業における企業間の「連携・協働」による「持続可能な地域物流」を実現するため、「中ロット貨物パレット共同輸配送」の構築、普及ならびに啓蒙を目指しています。業種業態を越えた共同輸配送により、自社や同業者だけでは達成できないトラック輸送の積載率および運行効率の向上を図り、社会問題となっているトラックドライバー不足により懸念される輸送力低下の解消やドライバーの働き方改革・待遇改善の促進を実現します。
-----	--